



表紙の色

紫式部 ◆ むらさきしきぶ

C20 M80 Y0 K40

「紫式部」は山野に自生し、紫色の小さな実がたくさん重なって実るクマツヅラ科の低木で、赤みのある渋い紫色の実からきた色名です。

かつてはその様から「紫重実」「紫敷実」と呼ばれていましたが、その呼び名が平安時代の女性作家「紫式部」を連想されることから、いつしか「むらさきしきぶ」と呼ばれるようになったそうです。

持続可能性報告書

サステナビリティレポート2019

札幌大同印刷株式会社

<http://www.dioce.co.jp>

[本レポートに関するお問い合わせ]

札幌大同印刷株式会社 本社制作室（環境保全担当）

TEL 011-897-9711（代表）

環境情報 Ecology Report

<http://www.dioce.co.jp/daido/iso/>

札幌大同印刷株式会社

2020年6月発行

目次

- 01 会社概要
- 02 経営理念・行動指針・ビジョン
- 03 トップメッセージ

環境 Environment

- 04 環境方針・環境目標
- 05 印刷事業フローとマテリアルバランス
- 06 環境への取り組み
- 07 環境に配慮した印刷物の一例

社会 Social

- 08 技術による貢献
- 09 労働・職場環境づくり
- 10 地域社会への貢献
- 12 Topics チャリティーえほんいち

ガバナンス Governance

- 13 コーポレート・ガバナンス体制
企業倫理と法令遵守
多様なリスクへの対策

編集方針

サステナビリティレポート2019について

札幌大同印刷のサステナビリティレポート2019は、私たちを支えていただく多くのステークホルダーの皆様との対話を図るために重要なコミュニケーションツールとして位置づけをするとともに、成果や問題点、各部門の取り組みなどを全従業員が共有することを目的として作成し、報告するものです。

限られた誌面の中で、活動のすべてを掲載することは出来ませんが、札幌大同印刷の等身大の報告としてご理解いただければ幸いです。

対象期間

2019年1月1日～12月31日

2019年度の活動を中心としましたが、一部の項目については過去及び現在継続中の物も含まれております。

対象範囲

札幌大同印刷における活動や実績を中心に掲載しています。

本レポートの仕様

本レポートは、環境への負荷を出来るだけ低減すること。また、より多くの人が見やすいよう、色づかい、文字の書体などに配慮したデザインを心掛けて作成しました。

■ オンデマンド印刷

小ロット印刷に適したオンデマンド印刷を採用し、印刷時の原版と電力、水、溶剤、印刷用紙などの使用量及びCO₂、廃棄物排出量の抑制に努めました。

■ 本レポートに使用した印刷用紙

本レポート用に改めて印刷用紙を発注するのではなく、事業活動の中で余ったり、古くなって製品として使用出来なくなってしまった印刷用紙を使用しています。

※今回使用した印刷用紙 アラベール ホワイト 90.5kg

会社概要

社名 札幌大同印刷株式会社
SAPPORO DAIDO PRINTING CO.,LTD.

創業 1954年8月10日(昭和29年)
資本金 56,950,000円
従業員数 79名(2019年6月現在)
所在地 [厚別本社/制作室・製造部]
〒004-0003
札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号
電話 011-897-9711(代表)
[豊平営業所/営業本部・企画室]
〒062-0905
札幌市豊平区豊平5条5丁目2番25号
電話 011-823-6115(代表)
ホームページ <https://www.dioce.co.jp>

事業概要

[商業印刷]
パンフレット・リーフレット・カタログ・チラシ・ポスター・カレンダー・メニュー・会社案内・写真集・雑誌・PR誌・会報誌・社内報・記念誌・書籍・DM・名刺・封筒・POP・パッケージ等
[デジタル関連]
Webデザイン・システム開発・データベース構築・プログラミング等
[その他]
PR企画立案・マーケティング・ノベルティ・グッズ・DVD制作・屋内外広告看板・イベント事業の企画運営等

持続可能な開発目標(SDGs)

※SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月、国連において採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」は、貧困や飢餓、経済、エネルギー、気候変動、協働など、持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、全世界が取り組むことによって「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しており、課題解決に向け企業の積極的な参加が期待されています。

札幌大同印刷は、「表現・言論・出版の自由を守り、印刷文化を通して健全な社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、SDGsが描く豊かな未来社会が私たちの事業活動に深く関わっていることを認識し、モノづくりを通して新しい価値創造を生み出し、持続可能な社会の発展に貢献していきます。



ESGの視点と事業活動に関わりの深いSDGs目標

ESGとは、企業が持続可能な成長を目指すために必要だと言われる3つの要素、環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の頭文字を取ったもので、企業の社会的責任の中心にある考え方です。

Environment 環境への取り組み

生物多様性の保全、環境汚染の防止、省エネルギー・CO₂排出量の削減努力など、自然環境に配慮すること。

Social 社会との関わり

労働環境や人権問題への配慮、地域社会への貢献など、多様な社会に及ぼす影響のこと。

Governance ガバナンスへの取り組み

企業の統治活動を通じ、多様なリスクに対する管理体制など、企業価値向上と持続的成長につながる取り組みのこと。

私たちは 表現・言論・出版の自由を守り
印刷文化を通して
健全な社会の発展に貢献する

私たちは お客様の志向を十分に認識し喜ばれ
信頼される企業を創造する
私たちは 職業人としての誇りと自覚をもって
自己の能力を研鑽し発揮するよう努力する
私たちは 互いの人間性を尊重し
幸福の実現を目指す

人と人をつなげ、豊かに

人と人がつながる時。人と街がつながる時。人と何かがつながる時。そこにはいつも「伝えたい想い」があります。

さわること、見ることもできない人の想いを、ある時は手ざわりのあるもの、ある時は見て楽しむもの、読んで心が揺さぶられるものへと生まれかわるよう、私たちは印刷技術を通してものづくりを続けてきました。

特別な何かを持っているわけでもない北海道の一企業でありながら、60年以上にわたって続けられた理由。

それは、お客様ひとりひとりの「伝えたい想い」としっかり向き合える会社であったこと。ひとつひとつの工程で伝えたい想いをリレーし、考え、手を動かし、私たちにしかできないコミュニケーションを生みだしてきたからではないでしょうか。

たくさんの伝えたい想いをつなげたい。人と人、人と街、人と新しい何かをもものづくりでつなぐ専門家。そんなしあわせな職業であることを自覚し、つなぐ技術で人を、街を、豊かにしていきたい。

新たな一步を踏みだす札幌大同印刷の想いです。



社会から必要とされるよう企業価値を高め、
モノづくりを通してすべての従業員がつながり、
働きがいのある職場環境づくりを目指します。



世界的に感染が広がる新型コロナウイルスにより、お亡くなりになった方々やご遺族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。また、罹患された患者様やそのご家族の皆様におかれましても、心からお見舞い申し上げます。

弊社の対応として、一部の従業員に対し時差出勤を行いましたが、セキュリティの問題や印刷物の製造に関わる印刷や製本の機械などは大型で持ち帰ることが出来ないため、テレワークが難しい状況でした。今後は、この度の新型コロナウイルスや 2018 年に起きました北海道胆振東部地震での教訓を基に、改めてリスク管理を見直し、再構築に取り組んで参ります。

持続的な成長に向けて

令和という新しい時代に入りましたが、ここ数年の社会構造の変革から印刷業界は厳しい状況に置かれており、「企業価値を高め」「働きやすい職場環境づくり」を目指して行くことが重要となっています。

従来の考えに固執せず、いかにして社会の変化に対応し、お客様の要望の更にも先を見据えて物事に取り組み、社会に信頼され必要とされるために企業価値を高めて行くこと。また、少子高齢化の波が進み、人材の確保が難しくなり、現在働く従業員に対しても大切にするというのはいちもなく、働きやすい職場、残業の少ない会社を目指し、より生産性を高める手段を講じ、札幌大同印刷一丸となって推進しています。

印刷というモノづくりは、多くの人の手を通して出来上がります。どの部門であろうとすべての従業員がつながり、独創的なアイデアを生み出し、これまでに培った知識と技術を活かし、問題点を一つ一つ解決しながらより良い印刷物が仕上がるように、どの工程でもクリエイティブなスキルが発揮出来よう、働きがいのある職場環境づくりを目指しています。

ESGの視点

支えていただく多くのステークホルダーの皆様と、すべての根底にある「環境 (Environment)」、その上に成り立っている「社会 (Social)」、我々企業を統治する「ガバナンス (Governance)」。企業として社会的責任の中心にあるという考え方の ESG の 3 つの側面の課題を統合的に解決するために行動し、企業理念に基づいた印刷文化を通して持続可能な社会の発展に貢献するとともに、札幌大同印刷の持続可能な成長と企業価値の向上を図って参ります。

札幌大同印刷は、引き続きステークホルダーの皆様と対話を深め、事業活動を通してご指摘やご意見を受け止め、皆様から喜ばれ、選ばれ続けられるよう努力して参ります。

札幌大同印刷株式会社
代表取締役社長

本間翼

環境 Environment

地球環境に配慮し 持続可能なモノづくりを目指します

環境方針

制定 2003年3月1日 改訂 2018年6月5日

理念

私たちは、健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と、地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかわる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、5つの項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

2019年度 環境目標テーマと主な取り組み

重点テーマ	取り組み	SDGs目標
環境配慮製品・サービスの提案	環境系ラベル印刷用紙の提案 グリーン電力による印刷の提案	7, 13, 17, 15, 12
揮発性有機化合物 (VOC) 排出量の削減	環境保全物質への転換	13, 17, 15
資源の循環・産業廃棄物の削減	印刷関連資材のリサイクル推進 自動現像機の現像廃液濃縮と水循環システム運用	12, 17, 15, 13, 6
輸送環境負荷の削減	エコドライブの推進 低排出ガス車の導入	7, 13, 17, 15
オフィス環境保全	クールビズの推進 グリーン購入の推進	7, 13, 17, 15, 12

印刷事業フローとマテリアルバランス

企業活動全般に必要な電力などのエネルギーや、印刷用紙・刷版・インキ・溶剤などの資源投入。印刷や製本の製造過程で発生する産業廃棄物などの排出量を集計し、多岐に渡る環境影響を把握して環境目的・目標に反映しています。

INPUT(資源投入量)

エネルギー

電気	315,429 kw
ガス	104.4 m ³
灯油	3,557 L
ガソリン	14,175.39 L

資材・原材料

印刷インキ (植物油インキ)	
一般印刷インキ	4,730 kg
特色インキ	368 kg
合計	5,098 kg
印刷用紙	376.4 t
コピー用紙 (A4換算)	332,000 枚
刷版PS版	6,355 kg
製本針金	115 kg

化学物質

刷版現像液	205 L
印刷溶剤	4,537 L
トルエン	1,820 L

SAPPORO DAIDO (印刷事業フロー)

営業

物品やサービス、情報、人などを結びつけます。

企画・制作

■ 企画
お客様に合わせたコンセプトをまとめ、企画立案します。

■ 制作・編集
コンセプトに沿ったビジュアルや文章などを駆使し、表現します。

■ 製版出力
テキストや画像データなどを適切な印刷用のデータに変換します。

■ 刷版
校了となった印刷用に変換されたデータを、印刷用の原版にします。

■ Web
ホームページやプログラムの企画制作をします。

製造

■ 印刷
印刷原版を印刷機に組付け、お客さまの要求を印刷で再現します。

■ 製本・加工
刷り上がった印刷物を、断裁、折り、製本など、最終的な製品に仕上げます。

■ 梱包・納品
完成した製品を、お客さまの指定する形に梱包し、期日までに指定の場所にお届けします。

OUTPUT(排出量)

CO₂排出量

電気	112,608 kg
ガス	229 kg
灯油	8,928 kg
ガソリン	32,745 kg
合計	154,510 kg

廃棄物

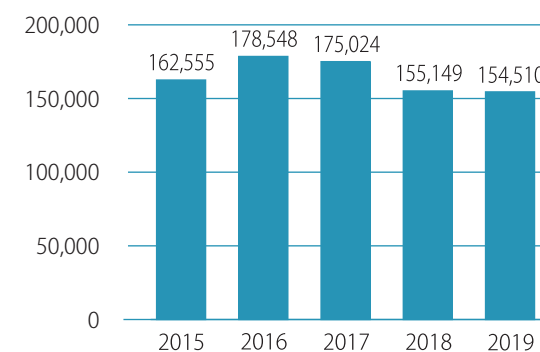
一般廃棄物	9.98 m ³
資源化廃棄物	18.44 m ³

再生資源 (有価物)	
古紙	134,480 kg
アルミ版	5,558 kg
合計	140,038 kg

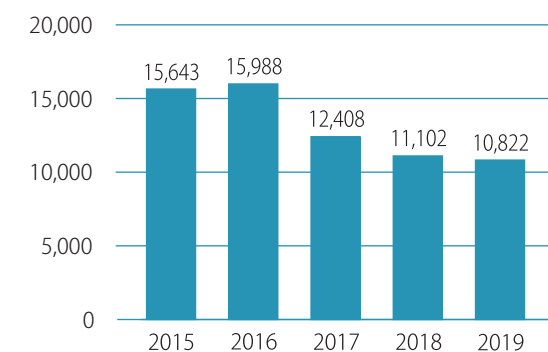
再生資源 (産業廃棄物)	
廃アルカリ	2,810 kg

焼却・埋立 (産業廃棄物)	
紙くず (再生不可)	5,720 kg
廃油 (インキ類)	2,052 kg
廃油 (機械洗浄油)	3,050 kg
合計	10,822 kg

CO₂総排出量 (kg)



産業廃棄物総排出量 (kg)



環境への取り組み

環境配慮製品・サービスの提案

森林の成長と利用を計画的に行い、持続的な生産が認められて森林認証を受けている紙や塩素ガスを使わずに漂白されたパルプで作られた紙、東日本被災地復興を応援する震災復興型カーボンオフセット用紙、エコマーク認定やグリーン購入法に適合している環境ラベル系印刷用紙など、環境に配慮された印刷用紙の提案に努めています。

印刷時の電力には、風力や太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーで発電された電力を購入して印刷するグリーン電力制度など、印刷用紙以外でも環境に配慮した提案およびサポートを行っています。

揮発性有機化合物（VOC）排出量の削減

印刷機械の洗浄用溶剤に含まれる揮発性有機化合物（VOC）は、大気に排出されると浮遊粒子物質や光化学オキシダントの原因となり、大気汚染や健康への影響が懸念されることから使用量の削減に努めていますが、環境や人体への影響の少ない代替品への切り替えはまだ実現しておらず、今後も化学物質の法規制に則り、製品の情報と使用量を把握して適正に管理するとともに、新製品の検証など削減への取り組みを継続していきます。

資源の循環・廃棄物の削減

印刷の原版（PS版）を作成する際に、刷版の自動現像機に使用される水を排水せずに循環させるリサイクル水供給機と現像廃液を濃縮して廃液量を減らす濾過装置により、廃液の排出量を大幅に削減しています。また、アルミニウムを原料として作られた印刷原版は印刷終了後に回収され、再生資源としてリサイクルされます。

一般廃棄物においても適正分別はもとより、3Rを一人ひとりが意識し、環境負荷低減に努めています。

輸送環境負荷の低減

営業・配送車両は、CO₂の排出量が少ない車両を選択。日常のアイドリングストップはもちろん、ムダのないルートを設定した配送を行っています。

オフィス環境保全

従来の省エネ活動に加え、クールビズの期間延長などに取り組んでいます。また、オフィス活動に関する電化機器や文房具など、環境に配慮したグリーン購入法適合製品を選択するよう努めています。

環境教育の実施

環境保全意識の向上と事業活動において様々な場面で必要とされる知識の習得、地球環境問題に対する社会の動向、札幌大同印刷の環境保全への取り組みなどについて、全従業員を対象に毎年環境教育を実施しています。また、新入社員や中途採用社員などに対しても、入社時に環境教育を実施しています。



環境保全の取り組みに参加

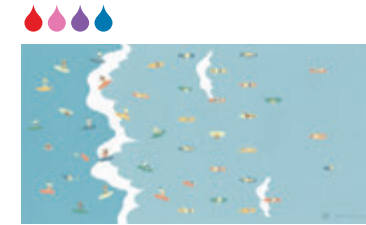
<p>生物多様性さっぽろ応援宣言</p>	<p>私たちは、水や食材など生物多様性がもたらす様々な恵みに支えられています。その一方で人間生活の影響により1年間に4万種の生物が絶滅していると言われ、生物多様性が地球温暖化と並ぶ深刻な問題として捉え、札幌市の取り組み「生物多様性さっぽろ応援宣言」に参加しています。</p>
<p>「エコ育広場2019」 エコ育広場実行委員会様</p>	<p>「会社案内」 株式会社二階堂様</p>
<p>さっぽろエコメンバー制度</p>	<p>事業所が自主的に行う環境保全の取り組みを広く市民などに紹介することで、環境に配慮した取り組みの輪を広げ、地球を守るよりよい環境づくり、まちづくりを目指す札幌市の「さっぽろエコメンバー」制度に登録しています。</p>
<p>COOL CHOICE (クール チョイス)</p>	<p>省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE=賢い選択」に賛同し、地球温暖化防止対策の普及に貢献しています。</p>



「上町マルシェ」
NPO法人エコ・モビリティサポロ様



「ミニトーク SDGsと企業・自治体」
NPO法人環境活動コンソーシアムえこらぼ様



「人生山あり波ありブックカバー」 札幌大同印刷株式会社



「エコ育広場2019」
エコ育広場実行委員会様



「会社案内」
株式会社二階堂様



「SDGsの要素と実践」
RCE北海道道央圏協議会様



「広報誌 彩」
北海道大学理学部広報委員会様



「北海道キャンピングガイド2019」
株式会社ギミック様



「変わる世界と日本の動向」
NPO法人北海道グリーンファンド様



「北海道の俳句」
北海道立文学館様



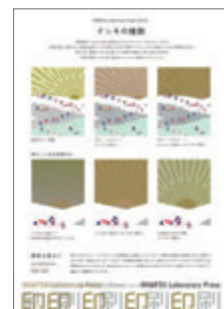
「さっぽろキャンドルナイト2019」
さっぽろキャンドルナイト実行委員会様

働き方改革を推進し 企業市民として地域社会に貢献します

技術による貢献

INSATSU Laboratory Press

「INSATSU Laboratory Press」は、札幌大同印刷が創業から65年ものあいだ積み重ねてきた多くの知識と経験、デジタルの新しい技術を駆使して、ワンストップだから出来る印刷実験を繰り返し、印刷が生み出す豊かな表現の可能性を探り、紙とインキの融合性を検証するプロジェクト。
札幌大同印刷は「INSATSU Laboratory Press」を通して、これからの印刷技術のイノベーションを生み出すきっかけとして日々研鑽し、その成果を多くの皆様と共有し、驚きと感動の提案をし続けていきたいと考えています。



Vol.4

ゴールド・シルバーで印刷表現

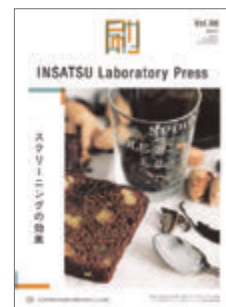
印刷の基本となる「プロセスインキ」や、混色して作る「特練リインキ」では再現できない「特殊インキ」の金と銀を使い表現しました。



Vol.5

オフセット印刷で白の追求

色の付いた紙に印刷すると下地が透けてしまいやすい「白インキ」が、どこまで下地に影響なく表現できるかを追求しました。



Vol.6

スクリーニングの効果

写真やイラストなどの濃淡や階調を表現する網点を、通常の印刷で使用する200線より少なくすることで、粗い写真表現にトライしました。

品質・生産性の向上

印刷の品質基準である共通指標「Japan Color」の基準に準拠し、色品質の安定に努めています。また、印刷インキの裏移りによる汚れなどといったトラブルを未然に防ぐため、多様な紙質に沿った独自の網点基準を設けてデータ作成し、高品質の追求とリスクの回避に努めています。
生産性においては、短納期や小ロットという社会のニーズの多様化対応としてオンデマンド印刷を活用。エネルギーや資材の投入量、廃液などの廃棄物排出量を減らし、生産性と環境の両側面に効果的となっています。

労働・職場環境づくり

人財の育成

会社の財産である従業員の多様性を尊重し、一人ひとりの能力に応じた成長をサポートするとともに、職業人としての誇りと自覚を高め、能力を発揮できる職場環境づくりを目指しています。また、モノづくりに真摯に向き合い、社会や時代の変化を柔軟に受けとめ、創造性と協調性のある考え方が出来る人財を育てることで、人と企業の持続的な成長につなげていきます。



メンタルヘルス

身体だけではなく、心も健康で生き生きと活躍するために、社内各部門や社外の専門機関などと連携し、各方面から従業員をフォローするよう努めています。
また、今後はワークスタイルの変革や柔軟な働き方ができる体制づくりに取り組んでいきます。

労働安全衛生

従業員の健康を守り、安全で快適な職場環境をつくるために様々な取り組みを行っています。
有機溶剤を扱う従業員は、定期健康診断をはじめ労働安全衛生法に則り、有機溶剤における中毒予防のための特定健康診断を年2回行うとともに、作業環境の定期的な測定を実施し、健康障害の防止に努めています。

ダイバーシティ

札幌大同印刷は、「互いの人間性を尊重し、幸福の実現を目指す」を行動指針に定め、様々な人材が遺憾なく能力を発揮し、意欲的に仕事に取り組み、女性やシニア層が一層活躍できる職場づくりを目指し、これまでの働き方を見直し、ダイバーシティの実現に向け取り組んでいます。

人権尊重・ハラスメント防止

人権の尊重とセクシュアルハラスメント、マタニティハラスメント、パワーハラスメントなどのハラスメントの防止は、企業の重要なリスクマネジメントの一つです。
札幌大同印刷は、全従業員を対象とした教育を定期的を実施するとともに、社内に相談窓口を設置して、安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。
現在、パワーハラスメントの防止策を強化するため、下記「セクシュアルハラスメント等防止に関する基本方針」の改訂を進めています。

セクシュアルハラスメント等 防止に関する基本方針

制定 2010年6月1日

1. 職場におけるセクシュアルハラスメントは労働者の個人としての尊厳を不当に傷つける社会的にも許されない行為であるとともに、労働者の能力の有効な発揮を妨げ、また、会社にとっても職場秩序や業務の遂行を阻害し、社会的評価に影響を与える問題です。

2. 我が社は下記の行為を許しません

- 身体への不必要な接触
- 性的な冗談、からかい、質問
- 性的な噂の流布
- 交際、性的な関係の強要
- わいせつ図面の閲覧、配布、掲示
- 性的な言動に対して拒否等を行った社員等に対する不利益な取扱い
- 性的な言動により社員等の就業意欲を低下させ、能力発揮を阻害する行為
- その他社員等に不快感を与える性的な言動 など

3. この方針の対象は

正社員、派遣社員、契約社員、パート・アルバイト等、当社において働いている方すべて、また、顧客、取引先の社員の方等も含まれます。

4. 相談窓口

職場におけるセクシュアルハラスメントに関する相談(苦情を含む)窓口を設け受け付けます。電話、メールでの相談も受け付けますので、1人で悩まずにご相談ください。また、2に当たるかどうか微妙な場合も含め、広く相談に対応し、事案を対処します。

5. セクシュアルハラスメントの行為者に対して

「就業規則第35条(減給、出勤停止、降格)の(4)職場内の秩序風紀をみだす行為があったとき(10)素行不良その他会社の対面を汚す如き行為があったとき、第36条(懲戒解雇)の(5)会社の秩序統制風紀をみだしたとき(6)上長並びに従業員に対して暴行脅迫を加えたとき、又は業務の遂行を妨害する等の行為があったとき」にしたがった懲戒処分を行います。

6. 相談者はもちろん、事実関係の確認に協力した方に不利益な取扱いはいりません。



地域社会への貢献

第13回 環境科学展

1 2 3

2019年10月26日、札幌市青少年科学館にて開催された「第13回環境科学展」に参加しました。絶滅の恐れのある絶滅危惧種や、もともと日本にいなかった外来種の動物たちを子供たちに知ってもらうきっかけにしておこうと、どうぶつぬりえを実施しました。

さっぽろキャンドルナイト2019

4

2019年6月22日、1年中で一番昼が長い夏至の日の夜8時から10時の2時間、「電気を消してスローな夜を過そう」という呼びかけに賛同。残業の抑制とともに、従業員の家族やお客様、取引先様などにもキャンドルとパンフレットを配布し、参加を呼びかけました。キャンドルナイトが浸透してきたことで夏至の日が近づくと、環境や社会の様々な問題に対する従業員の話題も増え、参加することで省エネだけでなく、従業員が多様な環境問題を考えるきっかけにもつながっています。

DAIDOクリーンアップ2019

5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15

2019年5月～9月までの間、「私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする」全道一斉ごみ拾いのムーブメント「ラブアース・クリーンアップin北海道」に賛同。各事業所周辺のごみ拾いを合計6回実施しました。

【従業員の声】

日々身近な所から気を使うことが大切だと思いました。川には様々なごみが流れていることに気づくことが出来た。 など

環境報告書展

16 17

2019年3月1日～5日の5日間を札幌駅前地下広場で、3月6日～11日の6日間を札幌エルプラザにて、事業者と社会のコミュニケーションツールである環境報告書やCSRレポート、サステナビリティレポートなどの公開と配布に参加しました。

ペーパーフォーチルドレン

18 19 20

印刷用紙の余りや端切れ、古くなって変色して製品として使用できない紙を、リサイクルする前に子どもたちに有効に使ってもらおうと、札幌市内の児童会館に提供しています。紙は子どもたちの塗り絵やお絵かき、学習シートなど日常的な活用と、幼児親子を対象とした敬老の日の工作会で、おじいちゃん、おばあちゃんへ贈る手形工作などに使われました。

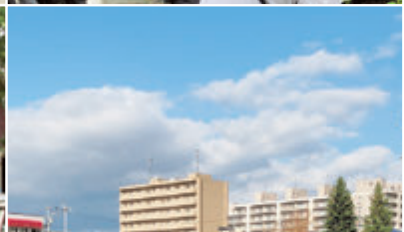
文房具メーカー見本市2019

22 23 24 25 26

2019年3月8日・9日の2日間、大丸藤井セントラルにて開催された「文房具メーカー見本市」に参加しました。書き手のニーズに応えようと、書き心地とノートの開きやすさを追究した製法に拘った、大丸藤井セントラル様とのコラボレーション「トモエリバーノート」や、当社オリジナル原稿用紙などの「バンクペーパーシリーズ」販売や、印刷用紙の端切れなどで作ったメモ帳のつかみ取り、オリジナルノートづくりワークショップ、「紙と印刷のことを聞いてみよう」トークショーを実施しました。

その他

- ・えべつ環境広場 21
- ・エコ育広場
- ・生き物つながりパネル展
- ・大丸藤井セントラル創業祭「サンクスセール」 27 28
- ・NEVER MIND THE BOOKS





チャリティー えほんいち

あなたの えほんが だれかの えほんに
えほんとおもいを ひとから ひとへ

2019年11月2日(土) AM10:00~PM15:00 厚別本社

デジタル化や核家族化などが進み、人間関係の希薄さや倫理観の低下などが懸念されており、札幌大同印刷は現代の子どもたちに、デジタル化した書籍では味わうことが出来ない紙のぬくもりや柔らかな質感など、紙の魅力を発見してもらいたいと、2013年よりご家庭で眠っている絵本をお譲りいただき、安価で販売して売り上げの一部を子どもたちの健全な育成を図る活動に役立てていただくこと、「チャリティーえほんいち」を開催しています。

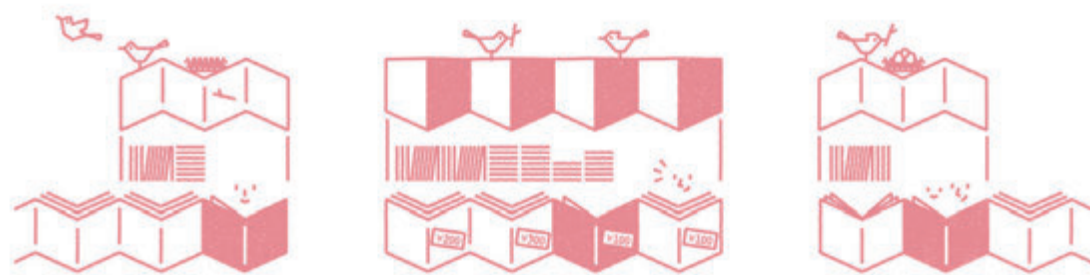
今回は、もっと私たちに身近な地域の人たちに喜んでいただこうと、厚別本社正面玄関を開放して開催した「チャリティーえほんいち」には、オープン前から家族連れが訪れ、子どもからお年寄りまで幅広く約150名の方々に足を運んでいただきました。

来場者からは「会社の開放感とイベントのおかげで、通りの雰囲気明るくなってとても良い感じです」「安価で絵本が求めやすく助かりました」「ぜひ毎年続けて欲しい」など、有り難いお言葉をたくさんいただくことができました。また、海洋プラスチックのごみ問題を踏まえ、絵本のお持ち帰り用としてマイバックの持参を呼び掛けたところ、購入された多くの皆様に協力していただくことが出来ました。

「チャリティーえほんいち」は、紙の魅力を発見していただくだけでなく、繰り返し使う絵本のリユースを行うことでごみを減らすことにつながり、地域住民との交流の機会が生まれ、子どもからお年寄りまでが集うことで地域社会にある幅広い課題を解決して行くための関係性を築くことにつながっていくと考え、今後も「チャリティーえほんいち」を継続していきたいと思えます。



えほんいちの流れ



ご家庭で
眠っているえほんを
回収

弊社主催の
えほんいちで販売
イベントを通じてえほんの良さを、
紙のぬくもり、手触りを
一人でも多くの子供たちへ伝えます。

あなたのえほんを
だれかのために

寄付のご報告

「チャリティーえほんいち」の売り上げの一部40,000円は、子どもたちの健全な育成を図る活動に役立てていただくこと、「札幌市さぼーとほっと基金」を通じて寄付いたしました。

ガバナンス

Governance

企業倫理観に基づいた内部統制を行い
持続的な成長と企業価値向上に努めます

コーポレート・ガバナンス体制

経営会議を定期的で開催し、経営及び業務執行に関する意見交換、審議、周知などを行い、業務遂行の適正な意思決定に資することを目的として設置しています。

企業倫理と法令遵守

企業倫理の重要性を理解し、公正で透明性のある企業を目指し、法令及び社会倫理に基づいた事業活動に取り組んでいます。また、健全な社会秩序を維持し、市民社会に悪影響を与える反社会的勢力への不適切な関係を持つことを禁止しています。

【法令遵守状況】

「製品及びサービスの提供」「環境」「安全衛生」「顧客プライバシー」など、当該事業年度において、法令や自主規範への重大な違反はありませんでした。

個人情報保護の取り組み

多様化する個人情報の取り扱いに対し、個人情報保護方針を定め、2006年よりプライバシーマークの認証を取得しています。また、個人情報を適切に取り扱うために想定されるリスクに応じた管理と手順、社会の動向など全従業員を対象に教育を実施しています。



多様なリスクへの対策

地震・台風などによる自然災害や火災などの事故に対し、各事業所で起こりうる緊急事態を想定した手順を定め、避難経路の確認や避難の際の注意事項など、全従業員を対象に研修を実施しています。

万一発生した場合には、手順に沿った行動に移すとともに、地域社会との連携を図り、災害、事故が治まった際には、原因の究明や予防対策の見直しを行い、事業継続能力の維持を見据えた改善を図っていきます。

個人情報保護方針

制定 2005年4月1日 改訂2010年6月18日

理念

大同印刷は、情報化社会において、印刷及びマルチメディア事業の活動を営む企業として、個人情報保護の徹底が重要な社会的責務であると認識し、以下の通り個人情報保護方針を定め、個人情報を適正かつ安全な管理のもとに取り扱い、お客様への安心の提供及び社会的責任の責務を果たします。

基本方針

1. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関し、「個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」(JISQ15001:2006)に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、管理責任者を定め、適切に運用すると共に、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
2. 大同印刷は、個人情報の保護に関する法律及び関連する法令、国が定める指針その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。
3. 大同印刷は、個人情報の取得にあたっては利用目的を明確にし、通知または公表し、適正かつ公正な手段によります。また、書面により直接ご本人から取得する場合は、ご本人の同意を得た上で取得します。
4. 大同印刷は、個人情報を利用目的の達成に必要な範囲内で利用し、目的外の利用は致しません。また、目的外の利用を防止するための措置を講じます。
5. 大同印刷は、個人情報を第三者に提供するにあたり、あらかじめご本人の同意を得て、適切に行います。
6. 大同印刷は、個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失・漏洩・改ざん・破壊等を予防するため、合理的な安全対策を講じます。これらの問題が生じた場合には、速やかに是正措置を講じます。
7. 大同印刷は、すべての従業員への教育を通じて、本方針の周知の徹底ならびに個人情報保護の徹底を図ります。
8. 大同印刷は、個人情報の取り扱いを外部に委託する際は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、必要かつ適切な監督を行います。
9. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関するご本人からの苦情、相談並びに当該個人情報の開示、訂正、削除、利用または提供の拒否などのご要望をいただいた場合には、適切かつ迅速に対応します。
10. 大同印刷は、この個人情報保護方針をポスターや文書、ホームページなどを通じてすべての従業員に周知徹底を図るとともに、一般の人にも公表し、入手可能な処置を講じます。